

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(9次締切)について

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、社会経済の変化に対応したビジネスモデルへの転換に向けた新型コロナウイルスの影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者に対して、通常枠とは別に、補助率を引き上げ、営業経費を補助対象とした「新特別枠」として低感染リスク型ビジネス枠を新たに設け、優先的に支援します。

補助上限

一般型	1,000万円
グローバル展開型	3,000万円

補助率

通常枠	1/2
小規模企業者・小規模事業者	2/3
低感染リスク型ビジネス枠	2/3

補助要件

- 以下を満たす3～5年の事業計画の策定及び実行
  - ・付加価値額 +3%以上/年
  - ・給与支給総額 +1.5%以上/年
  - ・事業場内最低賃金≧地域別最低賃金+30円

応募締切

令和4年2月8日(火)17時

- 本事業の各締切において不採択だった方は、9次締切に再度ご応募いただくことが可能です。9次締切分の採択発表は、令和4年3月下旬を予定しています。

申請方法

- 申請は、電子申請システムでのみ受け付けます。
- 本補助金の申請にはGビズIDプライムアカウントの取得が必要です。未取得の方は、お早めに利用登録を行ってください。

詳細はこちら

ものづくり補助金

検索

【お問い合わせ先】

ものづくり補助金事務局サポートセンター

電話番号 050-8880-4053

受付時間 午前10時～午後5時  
(土日祝日を除く)

メールアドレス

公募要領に関するお問い合わせ

monohojo@pasona.co.jp

電子申請システムの操作に関するお問い合わせ

monodukuri-r1-denshi@gw.nsw.co.jp

話題の広場

中央会事業より

災害に備えた事業継続計画(BCP)の策定について学ぶ  
～管工事業危機対応力強化懇談会～

10月27日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県管工事業協同組合連合会(太田博之理事長)を対象に第2回管工事業危機対応力強化懇談会が開催され、同連合会所属の組合や任意団体から19名が出席しました。

まず、先進的な管工事組合のBCP策定事例として、滋賀県の草津市管工事協同組合理事長の武元港氏からオンラインによる講演があり、武元氏は「災害協定を結んでいる草津市

上下水道課などがBCPを策定したことを受け、当組合も策定に取り組んだ。役員に理解してもらうため、BCPの内容はわかりやすくするよう努めた。」と述べ、策定のきっかけや留意点などについて経験を基にお話しいただきました。

次に、モデルケースとして秋田管工事業協同組合が策定を進めているBCP案が発表され、秋田市の想定を基に地震災害時における上下水道の応急復旧作業、秋田市上下水道局からの受託業務の遂行、組合員の組合内外における連携支援の3つを優先すべき重要業務と位置づけるとともに、連絡系統図を整備し、緊急時の指示指令の流れを明確化しています。

BCP案の発表を受けて行われた懇談では、意見交換が行われ、連絡系統図について、連絡が取れない場合の対応を明記